

成長が 実感できる 療育を。



お子さまの将来がより良いものになるように。

アンツ美原では、日常生活に必要な能力やコミュニケーション能力を養う療育を積極的に取り入れています。一人ひとりの発達スピードに合わせて数多くのプログラムをご用意しています。

子どもの発達段階に応じた支援を行う 太田ステージ®

太田ステージ®とは、東京大学医学部附属病院で開発された主に自閉スペクトラム症（ASD）の子どもの発達段階を評価するための理論です。アンツ美原でもLDT-R（言語解読能力テスト）を定期的を実施しています。

「太田ステージ®」は特定非営利活動法人銀杏の会の登録商標です。

楽しくコミュニケーション能力を身につける アナログゲーム療育

50種類以上のアナログゲームから発達段階に合わせたゲームを選び、小集団活動として実施しています。はじめは指導員と2人で「ルールの守り合いの成功体験」を経験し、発達段階に合わせて徐々にゲームに参加する人数を増やし、実社会で通用するコミュニケーション力を楽しみながら身につけます。

Ⅰアナログゲームの例

ルールの存在に気づくゲーム
フィッシング



一歩先を考えるゲーム
きらめく財宝



協力型ゲーム
バンディド



など

VIVO HOUSE アンツ美原

日曜日・祝日も開所／送迎あり

VIVO HOUSE アンツ美原オレンジルーム

土曜日・祝日も開所／送迎あり

将来の自立した生活や 就労にもつながる 自立課題

「自分でできた!」「ひとりでできた!」という感覚を養い、
達成感を味わうことで自己有用感を育んでいきます。



その子に合った自立課題を経験することで、
いろいろなことに取り組む意欲を育てます。



アンツ美原では、100種類以上の教具、
教材を揃えて「確実にできること」を増やして
いきます。



子どもたちに自信を持たせることがもっとも重
要で、興味を持って楽しむことが見つかります。

教材の領域

◎プットイン ◎マッチング・分類 ◎組み立て・分解・道具の使用
◎パッケージング ◎事務作業 ◎学習課題 ◎身辺自立 など



プットイン

手や指先の動きの練習となり、基礎となる力を
身につけることができます。



マッチング・分類

同じ物を組み合わせたり、同類のものを集め
て分けすることは生活や仕事の中でもたく
さん活用されています。



組立・分解・道具の使用

手先の器用さ、組み立てのスキル、集中力、
道具の使い方は、論理的思考を養い将来の
就労にもつながります。

アンツ美原の自立課題は

- ◎モンテッソーリの発達課題
- ◎TEACCHプログラム
- ◎太田ステージ®などの教育理論を参考に日々作成、
改良しています。



VIVO HOUSE アンツ美原

堺市美原区北余部45番地19

VIVO HOUSE アンツ美原オレンジルーム

堺市美原区北余部53番地4



お問い合わせ: [TEL] 072-369-0138 [E-mail] antu-mihara@docomo.ne.jp
[URL] <https://antsu-mihara.net>